

このお知らせは、下記課題名の研究に健常参加者としてご協力いただきました皆様に、データの2次利用についてお知らせするものです。

● R0027:「統合失調症の社会的認知障害の神経基盤—高磁場 MRI による構造・機能的神経画像研究」

【お知らせの主旨】

今回のお知らせの主旨は、上記研究課題における研究用データの一部を、他の精神医学分野の研究に2次利用することについてのご案内です。

精神疾患の原因解明や、効果の大きい新しい治療法の確立などを目指す研究では、脳画像などの研究資源が重要な役割を果たしています。しかし、個別の研究グループが、これらのリソースを短期間に多数収集することは容易ではありません。近年、精神医学分野の研究に真の飛躍をもたらすために、このような研究リソースを画一的に品質管理して、複数の研究機関で相互運用することが重要であるとの認識が広まりつつあります。

今回は、新たにチリ・カトリック大学が実施する「社会における性不平等（gender inequality）などのダイバーシティと脳構造の関連についての国際共同研究」に参加し、提供頂いた脳画像と各種心理テストなどのデータリソースを利用させていただくことになりました。

これに際し、本学以外の研究機関にデータを提供しますが、提供に際しては個人が特定されないよう、個人情報の保護を行います。具体的には、個人情報を新たな登録番号に置き換えて仮名化した脳画像データ、検査等のデータを提供します。脳画像データは顔の部分を削除するため、近年懸念されるレンダリングなどによる顔情報の漏洩の可能性はありません。個人情報と登録番号を結びつける対応表は、データを収集した京都大学でのみ保管します。

このため、本研究により、個人情報が開示・提供されることはありません。

研究成果を公表する際にも、個人名が特定されることはありません。

【同意の撤回などについて】

本研究にご協力いただきました皆様もしくはご家族の方で、今回の件についてご同意いただけない方は、下記へご連絡くださいますようお願い致します。

お申し出により、診療上等の不利益を被ることはございません。ただし、既に論文として公表されていたり、解析が済んだりしたデータ等につきましては、撤回に応じることができない場合がございます。その場合でも、追加の解析には使わないようにいたします。

【お問い合わせ、研究への利用を拒否される場合の連絡先】

1) 本研究に関する相談窓口

〒606-8507

京都市左京区聖護院川原町 54

京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座 (精神医学)

Tel: 075-751-4947

(担当者名) 宮田 淳

2) 京都大学の相談等窓口

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口

TEL：075-751-4748

E-mail：ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp